

令和5年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立忌部小学校

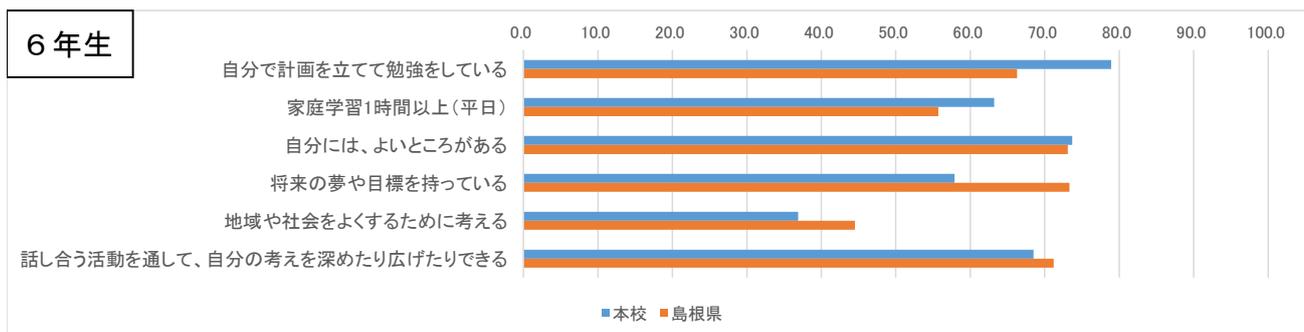
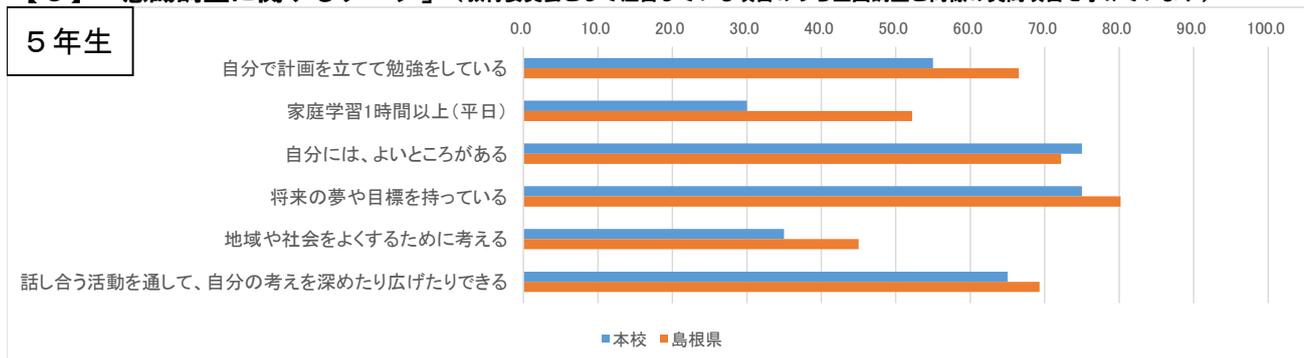
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字の読み書きは良い。 ●物語文や説明文の内容の読みとりは不正解が多い。 ●文章を書くことは無回答が多い(20%) ●問題の最後までたどり着かない子が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ○物語の内容読みとりは割と良い 県とさほど差はない ●説明文: やや苦手 ●書くこと: 県の平均には届かないが、全国には届いている 無回答(20%弱) 時間が足りない
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○5年生図形については比較的よく理解している。 ○基礎的な計算方法は理解している。 ●「分数のかけ算、わり算」は演算決定に苦手意識がある。 ●解答形式「記述」については、課題がみられる。 ●文章を理解して、立式する力が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○6年生図形については、比較的よく理解している。 ○授業は、主体的・対話的で深い学びとなる授業形態を実施している。 ○基礎的なことは理解している。 ●「文字と式」「比と比の値」について課題がみられる。 ●「分数のかけ算、わり算」は演算決定に苦手意識がある。 ●解答形式「記述」については、課題がのこる。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の方との交流や資料を作成して発表する場等を通して、子どもたちで考え、調べることで達成感にもつながり、自己肯定感が高くなったのではないかと。 ●家庭学習時間が極端に短かった。協調性は高いものの、自分たちで計画を立てて行う力が低く、主体的な力を育てていく必要性を感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習時間も長く、自分で計画を立てて勉強している割合が島根県と比べても高い傾向にあった。 ●将来の夢や目標を持つ子どもが少なかった。 (※一方で自己肯定感が高いため、一時的なものであることも考えられる。) 達成感につなげられるような関わりの必要性を感じた。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R5学力調査受検者数】

5年生 21 名

6年生 21 名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)